



「京都で初の全国産業安全衛生大会」

全国産業安全衛生大会は、昭和7年に東京で初めて「全国産業安全大会」として始まりました。初めて、京都が開催地となったのは京都帝国大学本館を主会場にした昭和13年の第7回大会です。その後、昭和44年に産業安全と労働衛生を一本化した「全国産業安全衛生大会」となつてからは、今回の大会(2019年開催)が初の京都大会となります。毎年、全国主要都市において、参加者1万人の規模で開催し、産業現場での安全と健康の確保を誓う国内最大の安全衛生イベントとなっています。

渡月橋

第78回

全国産業安全衛生大会

大会テーマ 平安の思いを込めた京の地で 新たに誓う 安全と健康



平安神宮

in
京都



©Mitsuaki Iwago

開催期間 2019年

10月23日(水) → 25日(金)

会場 みやこめっせ ほか



[アクセス]
●京都市営地下鉄 東西線
「東山駅」より徒歩約8分
[所在地]
〒606-8343 京都市左京区岡崎
成勝寺町9番地の1

毎年、全国の事業者の関係者が産業安全、労働衛生の推進向上、労働災害防止を目的に、一堂に集います。この全国産業安全衛生大会が、2019年10月、京都市において開催され、私どもが協力させて頂くこととなりました。

(公社) 京都労働基準協会
会長 坂本 隆司



主催：中央労働災害防止協会
協力：公益社団法人京都労働基準協会
後援：厚生労働省(予定)、京都府、京都市、
公益社団法人関西経済連合会ほか
同時開催：緑十字展 2019 (京都パルスプラザ)

全ての働く人々に安全・健康を ~ Safe Work, Safe Life ~

JISHA 中災防
Japan Industrial Safety & Health Association

お問合せ先
中央労働災害防止協会 教育推進部 イベント事業課
TEL: 03-3452-6402 <http://www.jisha.or.jp/>